

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
		秘書・広報課	1	各種媒体を活用した情報発信	計画掲載	「広報あしや」に加え、インターネットを中心とした動画配信など様々な媒体での情報発信	A：達成できた（100～80%）	継続			<発信媒体> 広報あしや・Instagram・Facebook・YouTube・ケーブルテレビ・ホームページ
		市民参画・協働推進課	2	さくらまつり開催支援	計画掲載	さくらまつり協議会への活動助成及び交通安全対策への助成	A：達成できた（100～80%）	継続			〔開催〕 ・R3～4年度新型コロナウイルス感染症の影響のため開催中止 ・R5年4月2日開催（参加者延8,000人） ・R6年4月7日開催（参加者延8,800人） 〔補助金〕 芦屋さくらまつり補助金 1,500,000円×2年（R5年～6年） まつりの安全対策支援補助金 2,000,000円×2年（R5年～6年）
		人権・男女共生課	3	ふれ愛シネサロン	計画掲載	映画の鑑賞を通じて、人権や平和について考える機会の提供	A：達成できた（100～80%）	継続			R3年度は2回開催し、188名が参加。 R4年度は3回開催し、338名が参加。 R5年度は3回開催し、493名が参加。 R6年度は3回開催し、483名が参加。
		地域経済振興課	4	あしや秋まつり開催支援	計画掲載	秋まつり協議会への活動助成及び交通安全対策への助成	A：達成できた（100～80%）	継続			R3:新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催規模を大幅に縮小し、各地のだんじりの格納庫前でだんじりの披露及びお囃子の実演。 R4:新たな組織体制に変更し、コロナ禍ではあったが新たな場所での開催を行った。 だんじりパレードや県内産の野菜等物販等を行った。来場者：3000人 R5 :だんじりパレードや子どもみこし、県内産の野菜等物販、餅つき等を行った。 来場者：約3000人 R6:だんじりパレードや子どもみこし、県内産の野菜等物販、餅つき等を行った。 来場者：約3000人
		地域経済振興課	5	あしや山まつり	計画掲載	奥池地域で自然を楽しむとともに、コンサートなど無料で文化に親しむイベントを実施	B：ある程度達成できた（80から50%）	継続			R3、R4：新型コロナウイルス感染症の影響のため中止。 R5：雨天中止。 R6：ハイキングの実施、モルックや走り方教室などのスポーツ・体験コーナーの実施、キッチンカーによる飲食物の販売の実施。 参加人数：ハイキング103名、イベント約500名
		上宮川文化センター	6	ワンコインシアター	計画掲載	名作映画の上映会実施	B：ある程度達成できた（80から50%）	継続			市民（特に高齢者）の居場所づくりも含めて、世界の名作映画を上映した。 R6実績 ・5月30日（木）：「美女と野獣」84人・6月27日（木）：「名犬ラッシー～家路～」52人 ・10月24日（木）：「花嫁の父」76人・11月28日（木）：「楽聖ショパン」155人 R5実績 ・5月13日（土）「旅愁」82人・8月19日（土）「キング・コング」37人 ・9月30日（土）「キュリー夫人」84人・10月28日（土）「アンナ・カレニナ」112人 R4実績 ・8月23日（火）「チップス先生さようなら」52人・9月10日（土）「アラバマ物語」52人 ・10月22日（土）「心の旅路」59人・12月17日（土）「グレン・ミラー物語」90人
		上宮川文化センター	7	ヒューマンライツシアター	計画掲載	人権、平和等に関する映画上映・世界の名作映画上映	B：ある程度達成できた（80から50%）	継続			人権・平和・環境に関する映画を上映することで、人権意識の高揚を図る。 R6実績 ・7月25日（木）：「マリッジカウンセラー」78人・9月26日（木）：「お終活」196人 ・12月5日（木）：「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～」121人 R5実績 ・5月13日（土）「旅愁」82人・8月19日（土）「キング・コング」37人 ・9月30日（土）「キュリー夫人」84人・10月28日（土）「アンナ・カレニナ」112人 R4実績 ・5月14日（土）「ちむぐりさ」28人・6月11日（土）「大コメ騒動」66人 ・7月9日（土）「心の傷を癒すということ」59人

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
①全てのライフステージに文化が行き届く文化政策の推進	(1)誰もが文化を身近に楽しめる仕組みづくり	こども家庭・保健センター 地域福祉課（福祉センター）	8	保健福祉フェア	計画掲載	地域の福祉活動報告、健康増進の啓発、コンサートや出店、障がいのある人とのスポーツ交流広場など、あらゆる世代が楽しめるイベントの開催	A：達成できた（100～80％）	継続	様々な活動の周知啓発を行い、R6年度の参加者アンケートにおいて約85％の人が、満足又はやや満足と回答している。		新型コロナウイルス感染症の影響があった間は休止していたが、R5～再開。 R5：延べ参加人数 4,093人 R6：延べ参加人数 5,028人
		道路・公園課	9	サマーカーニバル開催支援	計画掲載	芦屋市民まつり協議会への活動助成及び交通安全対策への助成	A：達成できた（100～80％）	継続	イベント主催団体が令和7年度も実施を表明しているため		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、R3年度は、花火の打ち上げは見送られたため、安全対策に関する補助金は交付せず、それに代わるイベントとして実施された作品展写真展に係る経費に対してのみ、補助金を交付した。R4年度からは会場を締め切り、会場内へは有料観覧や事前申込者のみ入場可とする方式でサマーカーニバルは実施されたため、満額の補助金を交付し、サマーカーニバル開催を支援した。
		市立芦屋病院	10	ホスピタルフェスタ	計画掲載	体験コーナー、公開講座、院内コンサート等を院内開放して実施	C：達成できていない（50～0％）	中止	新型コロナウイルス感染症の影響のため		R3年度～R6年度までの期間については、新型コロナウイルス感染症の影響のため、実施していない。今後については、感染症等の状況を注視しつつ、実施を検討する。
		市立芦屋病院	11	マチネーコンサート	計画掲載	入院患者等に癒しを提供するため、月1回日曜日に外来ホールを利用して実施（演奏はボランティアによる）	C：達成できていない（50～0％）	中止	新型コロナウイルス感染症の影響のため		R3年度～R6年度までの期間については、新型コロナウイルス感染症の影響のため、実施していない。今後については、感染症等の状況を注視しつつ、実施を検討する。
		保健安全・特別支援教育課	12	学校給食レシビ集を活用した料理セミナー	計画掲載	市内幼稚園・小中学校に子どもを通わせている保護者対象の料理教室の実施	C：達成できていない（50～0％）	中止	新型コロナウイルス感染症の影響のため	給食展でのレシビ紹介やcookpadでのレシビ紹介で代替	新型コロナウイルス感染症の影響のため開催はできなかったものの給食展でのレシビ紹介やcookpadでのレシビ紹介で代替を行った。
		国際文化推進課	13	富田碎花顕彰事業	計画掲載	富田碎花賞の実施、富田碎花旧居の公開	A：達成できた（100～80％）	継続			「兵庫県文化の父」富田碎花の生誕100年を記念し、富田碎花賞が創設され、R3年度～R6年度の間についても富田碎花賞を実施し、碎花の功績を顕彰することに寄与した。また富田碎花旧居についても引き続き公開を行っている。
		国際文化推進課	14	文化財保護及び活用事業	計画掲載	本市の文化財に対する理解・関心を深める展示やイベント等の実施	A：達成できた（100～80％）	継続			新型コロナウイルス感染拡大防止で活動が制限される中、R3年度実施の徳川大坂城東六甲採石場400年記念事業では記念講演会をユーチューブによる動画配信で実施した。また、ワークショップや残念石見学会等を開催した。R5年度はヨドコウ迎賓館竣工100周年記念事業の一環として記念の講演会、コンサートワークショップ、動画配信、特別展示、見学会を開催した。その他、各年度において市民対象の講座や見学会をはじめ市内の文化財を身近に感じることができる事業を展開した。
		国際文化推進課	15	谷崎潤一郎記念館管理運営事業	計画掲載	文化ゾーンの3館（図書館、谷崎潤一郎記念館、美術博物館）による連携事業の実施	A：達成できた（100～80％）	継続			芦屋市谷崎潤一郎記念館及び芦屋市立美術博物館の庭を会場として「niwa-doku」を開催し、連携した事業を展開した。引き続き連携をした取組を実施する。
		国際文化推進課	16	美術博物館管理運営事業	計画掲載	文化ゾーンの3館による連携事業の実施。SNS等を活用した情報発信	A：達成できた（100～80％）	継続			芦屋市谷崎潤一郎記念館及び芦屋市立美術博物館の庭を会場として「niwa-doku」を開催し、連携した事業を展開した。引き続き連携をした取組を実施する。
		市民センター	17	ルナ・ホール事業	計画掲載	ルナ・ホールを利用し、鑑賞及び発表の場を提供	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続	新型コロナ禍（R2.116～R5.5.8）	事業の延期 観客の人数制限	R3年度からR5年5月まで、大ホール入口に来館者の体温感知機器の導入や入場者制限を実施しながらもホール事業として、市民に文化を楽しめるようにピアノ演奏会やシネマサロン、市民寄席として落語会を実施した。また、制限解除後も施設の換気には十分に注意し、講演会や親子で楽しむコンサートを実施した。
		市民センター	18	市民会館文化事業	計画掲載	市民ステージ、市民ギャラリー、市民絵画展を実施	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続	新型コロナ禍（R2.116～R5.5.8）	市民ステージの観客の人数制限	文化事業の絵画展とギャラリーは、作品発表の場でコロナ禍の影響は比較的少なく、順調に行きましたが、市民ステージは、人数制限等で影響を受けましたが、事業としては、成果があったと考えています。
		市民センター	19	市民センター管理運営	計画掲載	市民センター施設の管理運営、貸出し	A：達成できた（100～80％）	継続	新型コロナ禍（R2.116～R5.5.8）		新型コロナ禍において、施設の休館や時間制限、マスクの着用など、利用者への案内、コロナ禍終焉のR5年11月には、利用者の利便性を考えて、貸室使用料をキャッシュレス化（現金も可）、R6年4月に貸室を鍵不要の暗証番号での開錠システム（スマートロック）の導入を行った。

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
		図書館	20	おはなしの会（子ども・大人）	計画掲載	おはなし会の実施	B：ある程度達成できた（80から50%）	継続			子どもおはなしの会：毎週土曜日に対象年齢別に2回開催 大人のおはなし会：春と秋の読書週間にあわせて開催
		図書館	21	金曜シネサロン	計画掲載	名画の上映会	C：達成できていない（50～0%）	中止	機材の劣化のため中止		機材の劣化のため中止
		図書館	22	資料の収集・保存・提供	計画掲載	資料の収集・保存・提供	B：ある程度達成できた（80から50%）	継続			行政資料・郷土資料等の収集 特別文庫の修理・保存
	(2)文化活動を通じた地域のつながりづくり	市民参画・協働推進課	23	地区集会所管理運営事業	計画掲載	指定管理者による管理運営。文化活動の拠点としての場の提供。【伝統文化（行事）の継承】餅つき大会、どんと焼き、秋祭り子どもみこし町内巡行など	A：達成できた（100～80%）	継続			・R4年度 158回 ・R5年度 225回 ・R6年度 139回（12月末時点）
		地域経済振興課	24	あしや秋まつり開催支援（1－(1)再掲）	計画掲載	秋まつり協議会への活動助成及び交通安全対策への助成					
		上宮川文化センター	25	上宮川文化センター管理運営	計画掲載	上宮川文化センター管理運営・貸出	B：ある程度達成できた（80から50%）	継続			地域住民の社会的、経済的及び文化的生活の改善向上並びに同和問題の速やかな解決に資するとともに、児童の健全な育成を図るために、諸活動を実践推進し、明るく住みよい町づくりに寄与することを目的として設置されています。
		地域福祉課	26	通いの場づくり補助事業	計画掲載	地域の集会所等で、住民同士がより身近に集まれる地域の居場所を運営する団体または個人に補助金を交付するもの。	B：ある程度達成できた（80から50%）	継続	利用団体件数はR5年度以降伸び悩んでいるが、R6年度は法人の利用もあつたため、今後も周知等に努めていく。		事業利用団体数 R3:8団体 R4：8団体 R5：4団体 R6：4団体
		地域福祉課	27	ひとりー役活動推進事業	計画掲載	介護保険施設等や高齢者の居宅において、レクリエーションの手伝い等のボランティア活動を行う方を、ひとりー役ワーカーとして登録し、その活動実績に応じてポイントを付与し、年度末に換金（上限・要件あり）するもの。	A：達成できた（100～80%）	継続	登録者数が増加しており、継続して地域活動を推進していく。		登録者数 R3:69名、R4:76名、R5:91名 R6:97名（3/5時点）
		地域福祉課	28	ボランティア活動助成	計画掲載	ボランティア活動を行っているグループ等に対し、活動費やボランティア保険料を助成するもの	A：達成できた（100～80%）	継続	今後も継続して助成を行う。		事業利用団体数 R3年度:31団体 R4年度:29団体 R5年度:33団体 R6年度:35団体
		こども家庭・保健センター 地域福祉課（福祉センター）	29	保健福祉フェア（1-（1）再掲）	計画掲載	地域の福祉活動報告、健康増進の啓発、コンサートや出店、障がいのある人とのスポーツ交流広場など、あらゆる世代が楽しめるイベントの開催					
		市立芦屋病院	30	ホスピタルフェスタ（1-（1）再掲）	計画掲載	体験コーナー、公開講座、院内コンサート等を院内開放して実施					
		市立芦屋病院	31	マチネーコンサート（1-（1）再掲）	計画掲載	入院患者等に癒しを提供するため、月1回日曜日に外来ホールを利用して実施（演奏はボランティアによる）					
		社会教育推進課	32	社会教育推進事業（市民版出前講座）	計画掲載	本市の社会教育関係団体や、社会教育活動を通じて学んだ市民による出前講座の実施（あしや学びあいセミナー）	B：ある程度達成できた（80から50%）	継続			社会教育関係団体が専門とする内容を社会に還元、活用された。 R3：23団体登録（1講座実施） R4：23団体登録（5講座実施） R5：20団体登録（3講座実施）
		国際文化推進課	33	文化財保護及び活用事業（ボランティアの養成）	計画掲載	文化財ボランティアの養成	A：達成できた（100～80%）	継続			文化財の保護・活用に関して活動するボランティアを登録し、考古資料の復元模型づくり、講演会・展示会の準備・運営、トライやるウィークのスタッフとして取り組んでいただいている。毎年度、国指定史跡会下山遺跡において、芦屋ライオンズクラブによる草刈りのボランティアが実施されている。

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
①全てのライフステージに文化が行き届く文化政策の推進		社会教育推進課	34	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業（本の虫ねっと）	計画掲載	本の虫ねっと連絡会への参加及び調整等の支援	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			学期ごとに連絡会を実施した。（3回） 又、補助金等で活動を支援しながら、芦屋市の子どもたちの読書活動が支援できた。
		公民館	35	講座・セミナー・公民館 音楽会等の開催	計画掲載	市民の学習ニーズ及び市の教育方針に基づき、講座・セミナー・音楽会などを実施	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続	新型コロナ禍（R2.11.6～R5.5.8）		R3年度は、休館（R3.3.12.～5.12）のため、講座を延期して実施。人数制限と適時換気を行い講座・セミナー等を実施。
		公民館	36	芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院	計画掲載	芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院の実施	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続	新型コロナ禍（R2.11.6～R5.5.8）		市民で60歳以上を対象者としている芦屋川カレッジの入学数が、新型コロナ禍と年金受給年齢の引上げの影響により、減ってきていることが課題であるが、講義等（必須科目＋選択「日本文化・世界文化」）を実施
		公民館	37	常設展示事業・公民館ギャラリー	計画掲載	展示による学習機会の提供（常設展示事業）、市民の学習成果の発表の場を提供（公民館ギャラリー）	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			新型コロナ禍では、展示件数が少なくなったが、R5年度とR6年度は、実施件数が戻りました。 展 示：R3 5件 R4 8件 R5 8件 R6 8件 ギャラリー：R3 8件 R4 13件 R5 14件 R6 18件
		図書館	38	図書館運営事業（ボランティアの育成・児童文学に関する研鑽）	計画掲載	おはなしの研究会。こどもの本の研究会	A：達成できた（100～80％）	継続			各ボランティアグループ継続のため、ボランティア募集や活動紹介のPRを行いました。おはなしボランティアは2名、園芸ボランティアは8名新たに加入しました。
	(3)ユニバーサル社会づくりを目指した生涯学習活動の振興	上宮川文化センター	39	人権啓発展示会	計画掲載	同和問題をはじめ日本社会における重要な人権課題や、平和・教育問題をテーマに展示会を行い、啓発の場とする。	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			同和問題をはじめ日本社会における重要な人権課題や、平和、環境問題をテーマに展示会を行ない、啓発の場とする。 R6実績 令和7年1月15日（水）～17日（金） R5実績 12/5～12/9（土） 「全国水平社の歩」パネル展 11人 R4実績 期間：R4.11.12～12.1 参加人数：115人 映画「一人になる」～医師 小笠原登とハンセン病強制隔離政策～ 関係資料展示
		上宮川文化センター	40	人権啓発講演会	計画掲載	同和問題をはじめ日本社会における重要な人権課題や、平和・教育問題をテーマに講演会を実施し、啓発の場とする。	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			同和問題をはじめ日本社会における重要な人権課題や、平和・環境問題をテーマに講演会を行ない、啓発の場とする。 R6実績 ・10月25日（金）：「部落差別の今と昔～今、改めて部落差別を考える～」37人 R5実績 人権啓発映画会令和6年3月5日（火）映画「私のはなし部落のはなし」98人 R4実績 映画「一人になる」参加人数：32人内容：「ハンセン病」をテーマに、一人の医師の生涯を通して「ハンセン病の歴史と今」を正しい知識と共に伝える作品を上映。
		地域福祉課（福祉センター）	41	エントランスコンサート	計画掲載	福祉センターが市民の集いの場となるよう、エントランスコンサートを実施（手話歌レッスンや障がいのある人などが出演）	A：達成できた（100～80％）	継続	広く市民への周知を行い、新型コロナウイルス感染症の影響がある以前と同程度の参加がある。また、手話歌のレッスン、障がいのある人の出演機会も設けている。		新型コロナウイルス感染症の影響があった間は休止していたが、R4～再開。 R4：3回実施、391人参加／R5：5回実施、535人参加 R6：5回実施、637人参加
		こども家庭・保健センター 地域福祉課（福祉センター）	42	保健福祉フェア（1-（1）（2）再掲）	計画掲載	地域の福祉活動報告、健康増進の啓発、コンサートや出店、障がいのある人とのスポーツ交流広場など、あらゆる世代が楽しめるイベントの開催					
		高齢介護課	43	YOクラブ活動支援	計画掲載	芦屋で結成された高齢者の文化的活動を行う団体への支援	A：達成できた（100～80％）	継続			これまでと同様の内容で「高齢者社会参加促進事業」を開催し、演芸を通じた交流が図ることができた。 共催

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
		高齢介護課	44	老人クラブ活動支援	計画掲載	高齢者の地域での活動を通した仲間づくりの活動を支援	A：達成できた（100～80％）	継続			補助金交付やイベント開催を支援することで、組織の活性化を図ることができた。 42団体
		高齢介護課	45	敬老会	計画掲載	高齢者を招待し、演芸鑑賞を実施	A：達成できた（100～80％）	継続			これまでと同様の内容で敬老会を開催し、文化を通した交流を図ることができた。 主催
		高齢介護課	46	高齢者のつどい「演芸フェスティバル」	計画掲載	高齢者を中心とした文化的活動を行っている市民グループが集い、コーラスや踊りなど日ごろの練習の成果を披露	A：達成できた（100～80％）	継続			これまでと同様の内容で高齢者のつどいを開催し、文化を通した交流を図ることができた。 主催
		高齢介護課	47	生きがいデイサービス	計画掲載	身近な地域で高齢者のつどいの場を提供（内容は手芸や体操、歌や絵画など）	A：達成できた（100～80％）	継続			これまでと同様の規模での事業を実施することができた。 実施回数：423回 利用人数：5,058人（R5年度）
		高齢介護課	48	シルバー人材センター支援	計画掲載	高齢者が就労を通して様々な活動を展開し、住みよいまちづくりに貢献できるよう支援	A：達成できた（100～80％）	継続			これまでと同様の条件整備を通じて活動支援につなげることができた。 会員数1,130人
		市立芦屋病院	49	ホスピタルフェスタ（1-（1）（2）再掲）	計画掲載	体験コーナー、公開講座、院内コンサート等を院内開放して実施					
		市立芦屋病院	50	マチネーコンサート（1-（1）（2）再掲）	計画掲載	入院患者等に癒しを提供するため、月1 曜日曜日に外来ホールを利用して実施（演奏はボランティアによる）					
	(3)ユニバーサル社会づくりを目指した生涯学習活動の振興	社会教育推進課	51	社会教育推進事業（社会教育関係団体の登録、支援）	計画掲載	社会教育関係団体の登録を行い、登録団体に対して情報発信や補助金等の活動を支援	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			社会教育関係団体の登録、補助金を支援することで社会教育活動を活発にすることができた。 R3:224団体 補助金2団体 100千円 R4:222団体 補助金5団体 214千円 R5:225団体 補助金7団体 314千円
		市民センター	52	市民会館文化事業（1-（1）再掲）	計画掲載	市民ステージ、市民ギャラリー、市民絵画展を実施					
		図書館	53	図書館運営事業（障がい者サービス）	計画掲載	障がい者サービス（デジジー図書貸出、宅配サービス等）の実施	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			宅配サービス：図書館の利用にハンディキャップがある方からの申請で自宅まで図書を配達するサービスを実施 対面朗読：朗読ボランティアによる本の朗読サービスを実施 デジジー図書：デジタル録音図書の貸出しを実施
		地域福祉課（福祉センター）	54	エントランスコンサート（1-（3）再掲）	計画掲載	福祉センターが市民の集いの場となるよう、エントランスコンサートを実施（手話歌レッスンや障がいのある人などが出演）					
		こども家庭・保健センター 地域福祉課（福祉センター）	55	保健福祉フェア（1-（1）～（3）再掲）	計画掲載	地域の福祉活動報告、健康増進の啓発、コンサートや出店、障がいのある人とのスポーツ交流広場など、あらゆる世代が楽しめるイベントの開催					
		高齢介護課	56	老人福祉会館の運営	計画掲載	高齢者が囲碁や将棋等を楽しみながら交流を深めることができる居場所の提供	A：達成できた（100～80％）	継続			これまでと同様の条件整備により、支障なく運営することができた。 287日会館（R5年度）
		高齢介護課	57	ゆうゆう倶楽部	計画掲載	小学校の敷地内に集会所を設置し、健康体操や手芸、絵画等の活動を行う市民に開放し高齢者の居場所を提供	A：達成できた（100～80％）	継続			これまでと同様の規模での事業を実施することができた。 実施回数：152回 利用人数：1,072人（R5年度）
		市立芦屋病院	58	ホスピタルフェスタ（1-（1）～（3）再掲）	計画掲載	体験コーナー、公開講座、院内コンサート等を院内開放して実施					

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
①全てのライフステージに文化が行き届く文化政策の推進	(4)文化ゾーンの活性化、各種施設の有効活用	市立芦屋病院	59	マチネーコンサート（1-（1）～（3）再掲）	計画掲載	入院患者等に癒しを提供するため、月1回日曜日に外来ホールを利用して実施（演奏はボランティアによる）					
		管理課	60	学校園施設目的外使用の使用許可	計画掲載	条例に定めるところにより、学校園施設の目的外使用の許可を行った。	A：達成できた（100～80％）	継続	引き続き、条例に定めるところにより、学校園施設の目的外使用の許可を行う。		コミスク等が利用。
		社会教育推進課	61	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業（コミスク活動）	計画掲載	コミュニティ・スクールへの活動等支援	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			社会教育関係団体の活動を支援することにより、学習・文化・スポーツなどの活動を通じて豊かな人間関係と地域の絆を生み出し、豊かな市民社会の形成を図れた。 コミュニティ・スクール補助金 10団体 補助金2,548千円 コミュニティ・スクール助成事業補助金 1団体 2,500千円
		国際文化推進課	62	谷崎潤一郎記念館管理運営事業（施設整備）	計画掲載	市民が文学に触れることができる良質な環境づくりとしての各施設整備の実施	A：達成できた（100～80％）	継続			R4年度に施設及び設備の改修を実施し、施設・設備の経年劣化を解消するとともに、長寿命化となった。結果として良質な環境づくりがなされた。
		国際文化推進課	63	美術博物館管理運営事業（施設整備）	計画掲載	芦屋市展やワークショップにより市民が芸術活動に資することができる良質な環境づくりとしての各施設整備の実施	A：達成できた（100～80％）	継続			R4年度に施設及び設備の改修を実施し、施設・設備の経年劣化を解消するとともに、長寿命化となった。結果として良質な環境づくりがなされた。
		国際文化推進課、図書館	64	文化ゾーン連携事業（niwa-doku、講座の開催）	計画掲載	美術博物館・谷崎潤一郎記念館の庭で読書を楽しむ	A：達成できた（100～80％）	継続			芦屋市谷崎潤一郎記念館及び芦屋市立美術博物館の庭を会場として「niwa-doku」を開催し、連携した事業を展開した。引き続き連携をした取組を実施する。
		秘書・広報課	65	市民文化賞	計画掲載	文化の向上に貢献された方への顕彰、賞の贈呈	A：達成できた（100～80％）	継続			文化の高揚・生活の向上に貢献した功績が顕著な者に対し、文化賞を贈り表彰式典を執り行っている。 R6年度までの受賞者 個人…85人 団体…67団体 ・読売新聞（1回）（R5年11月8日） ・読売新聞（1回）（R6年11月8日）
		市民参画・協働推進課	66	芦屋市芸術文化活動助成及び顕彰	計画掲載	個人又は団体に対する活動助成・顕彰	A：達成できた（100～80％）	継続			助成金交付件数 ・R3年度 4件、87,000円 ・R4年度 2件、50,000円 ・R5年度 2件・39,000円 ・R6年度 3件・60,000円（回答時点） 表彰件数（個人、団体の合算） ・R3年度 26件 ・R4年度 22件 ・R5年度 12件 ・R6年度 13件
		市民参画・協働推進課、管理課	67	市後援名義の使用承認	計画掲載	活動団体に対する後援名義の使用承認	A：達成できた（100～80％）	継続			後援件数 ・R3年度 91件 ・R4年度 89件 ・R5年度 107件 ・R6年度 94件（回答時点）

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
	(5)文化芸術を行う団体への支援	市民参画・協働推進課	68	地区集会所での社会教育関係団体等の使用料減免	計画掲載	地区集会所での活動促進のため、使用料を減免	A：達成できた（100～80%）	継続			使用料減免件数 ・R3年度 5,488件 ・R4年度 6,325件 ・R5年度 6,395件 ・R6年度については、年度末に向けて集計中。
		市民参画・協働推進課	69	市民文化振興基金の啓発事業	計画掲載	ふるさと寄附金を活用した市民文化振興基金の啓発	A：達成できた（100～80%）	継続			文化振興基金の寄付金額 ・R3年度 700,000円 ・R4年度 1,105,000円 ・R5年度 1,082,000円 ・R6年度 1,521,000円（回答時点）
		市民参画・協働推進課	70	市民提案型事業補助金	計画掲載	市民から社会課題解決など自主的な取組として提案のあった活動に対する補助金交付	A：達成できた（100～80%）	継続			市民提案型事業補助金の交付件数 なお、R6年度分については交付予定額である。 ・R3年度 7件（593,000円） ・R4年度 4件（296,000円） ・R5年度 4件（447,000円） ・R6年度 5件（449,720円）
		総務課	71	財産区に関する事務	計画掲載	山車維持管理費補助金	A：達成できた（100～80%）	継続			6団体へ補助金を交付 R3年度 1,621,390円 R4年度 1,800,000円 R5年度 1,800,000円 R6年度 1,800,000円
		社会教育推進課	72	社会教育推進事業	計画掲載	社会教育関係団体の登録を行い、登録団体に対して情報発信や補助金等の活動を支援	B：ある程度達成できた（80から50%）	継続			社会教育関係団体の登録、補助金を支援することで社会教育活動を活発にすることができた。 R3:224団体 補助金2団体 100千円 R4:222団体 補助金5団体 214千円 R5:225団体 補助金7団体 314千円
		国際文化推進課	73	富田碎花顕彰事業（1-（1）再掲）	計画掲載	富田碎花賞の実施、富田碎花旧居の公開					
①全てのライフステージに文化が行き届く文化政策の推進	(6)文化に関する情報発信の強化	秘書・広報課	74	各種媒体を活用した情報発信（1-（1）再掲）	計画掲載	「広報あしや」に加え、インターネットを中心とした動画配信など様々な媒体での情報発信					
		地域経済振興課	75	阪神間連携ブランド発信事業	計画掲載	まち歩きマップの作成やイベントの開催による情報発信	A：達成できた（100～80%）	継続			R3:①「阪神KANお散歩マップ」を作成し、芦屋市・西宮市・神戸市の公共施設や阪神電鉄の駅構内にて配布。（「自然とスポーツ・レジャー編」発行部数 30,000部、「珈琲・紅茶編」発行部数 30,000部） ②「阪神間モダニズムの歴史・文化やスイーツを満喫 芦屋阪神KANモダニズムめぐり」を実施 芦屋市の公共施設や阪神電鉄の駅構内にて告知及びチラシの配布 B2ポスター100枚，配布用A4チラシ10,000枚 定員：45名（15名×3日間）申込者数：189組 322名 R4:①阪神間モダニズムセミナーの開催 開催日時：令和4年10月15日（土）場所：芦屋市民センター401室 内容 「阪神間モダニズム時代のライフスタイル〜グルメから建築まで〜」参加者82名 ②デジタルスタンプラリー“モダニズムクイズ巡礼”の実施 開催期間 10月15日（土）～12月11日（日） スポット【西宮市】旧山本家住宅、甲子園会館（旧甲子園ホテル）、西宮市大谷記念美術館、酒ミュージアム（白鹿記念酒造博物館）、阪神甲子園球場（甲子園歴史館）、阪神西宮駅改札外「阪神西宮おでかけ案内所」 【芦屋市】ヨドコウ迎賓館、滴翠美術館、芦屋警察署旧庁舎玄関、旧宮塚町住宅、芦屋市立図書館打出分室、阪神芦屋駅改札外掲示板 総ユーザー数1,820名 ③阪神間モダニズムの魅力を訪ねるまちあるきバスツアー 開催日時11月4日 行程 阪神西宮駅ーヨドコウ迎賓館ー芦屋仏教会館ー旧山本家住宅ー今津六角堂（外観）ー関寿庵（甘味処／現地解散）参加者18名（応募総数291名） R5：①阪神間お散歩MAPの発行 芦屋市・西宮市・兵庫県の公共施設や阪神電鉄の駅構内にて配布 スイーツ&パン編 発行部数 20,000部 ②阪神間モダニズムセミナーの開催 開催日：令和5年11月18日（土）場所：武庫川女子大学 甲子園会館1階西ホール 内容 「モダニズム建築と阪神間グルメ・スイーツ」参加者：70名（応募数：393名） ③阪神間モダニズム体感イベント 開催日：10月22日（日）場所：武庫川女子大学 甲子園会館 内容：「～五感で楽しむ～阪神間モダニズム」参加者：53名（応募数544組974名） ④レトロ&モダニズムウォーク 芦屋川口ー11月5日 参加者36名（応募数121組191名）西宮口ー11月19日 参加者27名（応募数178組272名） R6：阪神間お散歩MAPの発行 芦屋市・西宮市・兵庫県の公共施設や阪神電鉄の駅構内にて配布 建築編 発行部数 20,000部、アート編 発行部数 20,000部
		国際文化推進課	76	文化財保護及び活用事業（情報発信）	計画掲載	SNS等を活用した情報発信	A：達成できた（100～80%）	継続			R3年度実施の徳川大坂城東六甲採石場400年記念事業及びR6年度はヨドコウ迎賓館竣工100周年記念事業をはじめ、毎年度、文化財パンフレットの刊行や『広報あしや』での特集記事、動画の作成・配信、「あしやトライあんぐる」での特集番組の放映によって市内の文化財に関する情報を発信している。
		社会教育推進課	77	社会教育推進事業（情報発信）	計画掲載	「広報あしや」及び「あしやトライあんぐる」でイベント等の情報及び特集番組を掲載・放映、SNS等を活用した情報発信	B：ある程度達成できた（80から50%）	継続			「広報あしや」でイベント（二十歳のつどい）の情報を掲載した。

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
②未来を切り拓く子どもたちへ向けた文化政策の推進	(1)豊かな情操を育む体験活動の推進	国際文化推進課	78	谷崎潤一郎記念館管理運営事業（情報発信）	計画掲載	「広報あしや」及び「あしやトライあנגる」でイベント等の情報及び特集番組を掲載・放映、SNS等を活用した情報発信	A：達成できた（100～80％）	継続			「広報あしや」及び「あしやトライあנגる」で展覧会・イベントの開催情報を随時案内を行ったほか、SNS(X)による情報発信も行った。
		国際文化推進課	79	美術博物館管理運営事業（情報発信）	計画掲載	「広報あしや」及び「あしやトライあנגる」でイベント等の情報及び特集番組を掲載・放映、SNS等を活用した情報発信	A：達成できた（100～80％）	継続			「広報あしや」及び「あしやトライあנגる」で展覧会・イベントの開催情報を随時案内を行ったほか、SNS(X)による情報発信も行った。
		図書館	80	図書館運営事業（情報発信）	計画掲載	「図書館ホームページ」、「広報あしや」、「図書館報」による情報発信	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			毎月「みんなの本棚」を発行 市のF Bや図書館ホームページでの広報を実施
		政策推進課	81	シティプロモーション事業	計画掲載	本市の魅力を活かしたシティプロモーションを行うことで、市民のシビックプライドの醸成及び本市の住みやすさの認知度を向上させ、交流人口の増及び人口流入促進を図る	A：達成できた（100～80％）	継続			①謎解きイベントの開催（R3） 芦屋市谷崎潤一郎記念館・芦屋市立美術博物館にて開催。 ②市制施行80周年記念事業（R4） 自校式給食を題材にした映画「あしやのきゅうしょく」の製作支援や完成披露試写会の開催、一般公開を行った。また、本庁舎に「ASHIYACAFE」を設置したほか、芦屋まちデザインラボでの市民活動の推進、ひょうご女性みらい会議やバラスポーツ体験会の開催等を行った。 ③その他 シティプロモーション用ロゴマークの周知、SDGsポスターを作成し、阪急阪神ホールディングスのSDGsトレインに掲載を行ったほか、「もっと芦屋市を知るガイドブック」を作成し、様々な媒体で周知を行った。
		上宮川文化センター	82	児童センター映画会	計画掲載	子どもの想像力や表現力を養い、文化・芸術活動を高めることによる児童の健全育成の推進	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			映画会を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。 R5実績 平和と人権を考える ・夏休み映画会「対馬丸」13人・春休み映画会「11ぴきのねこ」66人 R4実績 平和と人権を考える ・夏休み映画会「チロヌブのきつね」16人・春休み映画会「11ぴきのねことあほうどり」83人
		上宮川文化センター	83	児童健全育成事業（小学生を対象の体験活動）	計画掲載	小学生を対象に芸術、文化、運動などの分野での体験活動を通じた児童の健全育成の推進	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			芸術、文化、運動、制作等、様々な分野での体験活動を通して仲間づくり及び児童の健全育成を図る。 R5実績 ・「うちわ作り」9人・「オリジナルバズル」17人 ・夏休み「パソコンTシャツ作り」10人・春休み「ミニアレンジ」20人 R4実績 ・夏休み「パソコンTシャツ作り」10人・春休み「ミニアレンジ」17人
		ほいく課、保健安全・特別支援教育課	84	生活発表会	計画掲載	幼稚園、認定こども園、保育所での劇遊びや音楽遊び等の文化活動を通じた発表	A：達成できた（100～80％）	継続			子どもたちが絵本の物語等を題材にしたものを遊びながら劇を作り上げていき、生活発表会で保護者に参観いただいた。（コロナ禍は人数制限）絵本を通して豊かな想像性、感性を育む文化活動の機会を持つことができた。
		学校支援課	85	国際理解教育推進事業	計画掲載	外国人児童生徒等と他の児童とが相互に学び合い、異文化に対する理解や関心の向上に向けた国際交流 外国人児童生徒等の日本語習得支援	A：達成できた（100～80％）	継続			R3年度～5年度は、国内留学体験事業を実施した。仕事やサービスを通じた英会話体験を実施した。R6年度実績としてオンライン海外国際交流（全3回）を実施した。外国の子ども達と交流した。また、従前より開室していた潮見小学校での初期日本語教室を、R6年度より岩園小学校（毎週金曜日）にも開室した。
		学校支援課	86	文化体育振興事業	計画掲載	自由研究教育活動展として、小中学生の夏休みの自由研究や中学生の書道作品、幼稚園の教育活動の紹介。中学校総合文化祭での各校の代表クラスの合唱、全員合唱、吹奏楽部、合唱部の発表。造形教育展として幼稚園・小学校・中学校の絵画や立体作品の展示。芦屋市吹奏楽連盟演奏会として、市内中学校、高等学校の吹奏楽部、コミスクなどの団体の吹奏楽演奏会の実施。	A：達成できた（100～80％）	継続			R6年度に、自由研究教育活動展を「Ashiya Education Day in Winter」のプログラムの一部として形式を変更し開催した。他の事業については、R3年度～6年度の期間において新型コロナウイルス感染症の影響により、入場者の制限を実施した年度もありましたが、開催した。
		保健安全・特別支援教育課	87	学校給食関係事務	計画掲載	学校給食展の開催（芦屋の学校給食に関する理解と学校・家庭・地域が連携を深め児童生徒の健全な心身の発達に資する望ましい食生活の探求）	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			給食展について、コロナ禍は展示のみで開催したのですが、R5年度より徐々に試食を増やし、R6年度は映画「あしやの給食」の上映も行った。

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
		学校教育課	88	読書活動推進事業	計画掲載	おはなしノート、スタンプラリーや読書記録の配布と活用、春・秋の読書週間及び月間時の読書推進啓発	A：達成できた（100～80％）	継続			スタンプラリー及び読書記録カードを市立小学校へ配布し、活用の推進を図った。スタンプラリー達成者も年々増加している。また、小学校においては、児童一人当たりの年間貸出冊数についても年々増加している。春・秋の読書週間及び月間時の読書推進啓発として、市立学校園在籍の子どもと保護者へ啓発チラシを配布し、広く市民に対しては、市内広報掲示板にポスターを掲示し、情報提供を行った。
		国際文化推進課	89	文化財保護及び活用事業（子どもや親子対象事業）	計画掲載	子どもや親子を対象とした事業の実施	A：達成できた（100～80％）	継続			R3年度実施の徳川大坂城東六甲採石場400年記念事業及びR6年度実施のヨドコウ迎賓館竣工100周年記念事業では、子ども対象ワークショップを開催した。その他、毎年度、市民センターで勾玉づくりを開催している。また、校外学習やトライやるウィークで市内の中学校からの生徒・児童を受け入れ、子ども達が文化財に触れる機会をも受けている。
		国際文化推進課	90	美術博物館管理運営事業（子どもや親子対象事業）	計画掲載	子どもや親子を対象とした事業の実施	A：達成できた（100～80％）	継続			芦屋市立美術博物館の事業において、子どもや親子を対象とした事業の実施し、幅広い年代の方の利用を促進した。
		青少年育成課	91	あしやキッズスクエア	計画掲載	小学校の児童が放課後に校庭・校舎を利用した昔遊びやスポーツ体験等を行い、地域の方等の見守りの下で安全に過ごす居場所の提供	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			R3～R6年度の期間で、体験プログラムを延べ1,060回実施し、延べ8,628人の児童が参加した。（R6は4月～12月までの実績） 新型コロナウイルス感染症の影響により体験プログラムの実施回数は大きく減少したが、5 類感染症への移行後は、毎年度100回程度ずつ、体験プログラムの実施回数を増加させることができた。
		図書館	92	折り紙教室	計画掲載	子ども対象の折り紙教室	B：ある程度達成できた（80から50％）	中止	新規事業実施のため	子どもサイエンス教室	夏休み期間に実施していたが、小学生等を対象にした新規事業を開催。 子どもサイエンス教室を開催。
		図書館	93	人形劇の会	計画掲載	幼児～小学生向けの人形劇の実施	B：ある程度達成できた（80から50％）	中止	新規事業実施のため	「図書館で調べる学習」講座	夏休み期間に実施していたが、小学生等を対象にした新規事業を開催。 「図書館で調べる学習」講座開催。
	(2)地域社会とのつながりによる文化体験	上宮川文化センター	94	児童健全育成事業（親子・保護者の交流）	計画掲載	親子での様々な遊びの中で、親子の結びつき、保護者間の交流を促進（きりんクラブ、あそびひろば等）	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			保護者同士が、親子で手遊びや歌遊びなどを楽しみながら子育て交流を図る。 R5実績 ・グッピークラブ 33回 1291人・うさぎクラブ 33回 1289人 ・こぐまクラブ 32回 1433人・親子パーク 2回 49人 R4実績 ・グッピークラブ 31回 933人・うさぎクラブ 33回 1069人 ・こぐまクラブ 33回 1053人・きりんルーム 32回 224人 ・親子パーク 3回 98人
		学校支援課	95	トライやる・ウィーク推進事業	計画掲載	トライやる・ウィークの実施（中学校2年生が、一週間の職場体験等を通して地域について学び「生きる力」を育む）。トライやるアクションの実施（生徒に地域の一員としての意識を持たせ、地域交流会、地域清掃等に主体的に参加）	A：達成できた（100～80％）	継続			R3年度～6年度の期間において、新型コロナウイルス感染症の影響により、日数の制限を行った年度もあるが実施した。生徒の主体性を尊重した様々な活動や体験を通して、豊かな感性や創造性を高めることができるよう支援するなど、「心の教育」を推進した。
		学校教育課	96	特色ある学校園づくり支援事業	計画掲載	教育ボランティアによる読み聞かせや日本文化学習等を行う。	A：達成できた（100～80％）	継続			市立学校園において、教育ボランティアを活用して絵本や紙芝居の読み聞かせ、折り鶴の伝承や音楽鑑賞など日本文化学習等を行った。
		保健安全・特別支援教育課	97	味覚の1週間	計画掲載	食育の一環として「味覚の1週間」を実施、市内の有名店のシェフによる「味覚の授業」を行い、五感を活用しながら味の基本となる4つの要素（塩味、酸味、苦味、甘味）にうまみを加えた5つの味について味わうことの楽しさに触れる。	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			コロナ禍は、中止となったが、R4年度徐々に復活し、R6年度は小学校5校で行った。

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
②未来を切り拓く子どもたちへ向けた文化政策の推進		青少年育成課	98	あしやキッズスクエア（2-（1）再掲）	計画掲載	小学校の児童が放課後に校庭・校舎を利用した昔遊びやスポーツ体験等を行い、地域の方等の見守りの下で安全に過ごす居場所の提供					
		図書館	99	図書館運営事業（学校・幼稚園への貸出、団体受入）	計画掲載	学校・幼稚園への団体貸出。団体利用の受入れ	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			小学３年生の図書館見学を受入 R６年度から定期便の学校巡回を開始
	(3)親子に向けた積極的な情報発信	上宮川文化センター	100	児童センター子育て講演会	計画掲載	子育て、教育について様々なテーマで講演会の実施	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			子育てに関する様々なテーマをもとに保護者同士が意見交換を交えながら学習する。 R5実績 ・11月子育て講演会 R4実績 ・９月　子育て講演会「パパもママも今日からほめる達人」　24人
		こども政策課	101	子育て情報の発信	計画掲載	子育てサポートブック「わくわく子育て」の他、ホームページやスマートフォンアプリを活用した子育て情報の発信	A：達成できた（100～80％）	継続			・R３年度からR６年度にかけて、子育てアプリにて親子向けに様々な情報発信を行った。 ・発信件数 R３年度2,310件　R４年度1,461件　R５年度　2,703件 R６年度294件（R7年3月に翌年度分を一括登録するため、件数は大幅に増加する予定） ・登録者数　1,234人（R7年3月3日時点）
		社会教育推進課	102	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業	計画掲載	家庭教育支援	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			PTAとの懇談会や理事会を実施している。又、補助金等で活動を支援することで、子どもたちの学校生活を充実をさせた。 PTA補助金　781千円 学校支援ボランティア消耗品補助 7団体　各10千円
		国際文化推進課	103	美術博物館管理運営事業（情報発信）	計画掲載	SNS等による子ども向けイベント情報の発信。展覧会等のチラシを市内の小・中学生全員に配布	A：達成できた（100～80％）	継続			SNS(X)で子ども向けイベントの情報を発信したほか、展覧会の子ども用チラシを市内の公立小学校・中学校の全児童・生徒に配布を行った。
③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり	(1)暮らしに根ざした文化交流のまちづくり	秘書・広報課	104	各種媒体を活用した情報発信（1-（1）（6）再掲）	計画掲載	「広報あしや」に加え、インターネットを中心とした動画配信など様々な媒体での情報発信					
		国際文化推進課	105	潮芦屋交流センター事業	計画掲載	潮芦屋交流センターでの多文化理解や文化活動の推進するための事業 ①セミナー②コンサート③世界の料理教室④ワールドフェスタ⑤講演会⑥文化教室⑦国際親善イベント	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続	コロナウイルスの蔓延により、当初の計画より変更して実施した部分がある。	なし	日本語教室・日本文化教室・多文化共生理解セミナー・コンサートなどを実施。
		国際文化推進課、市立芦屋病院	106	姉妹都市交流事業	計画掲載	姉妹都市学生親善使節の相互派遣事業。姉妹都市看護師等交換研修事業	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続	コロナウイルスの蔓延により、実施できなかった年がある	オンライン交流	R3、R4コロナウイルス蔓延によりオンラインで交流を行った。 R5交流再開。
		国際文化推進課	107	富田碎花顕彰事業（1-（1）（5）再掲）	計画掲載	富田碎花賞の実施。富田碎花旧居の公開。					
		社会教育推進課	108	社会教育推進事業（団体等の支援）	計画掲載	社会教育関係団体公募提案型補助金制度による支援	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			市民活動の提案の対して上限を設けて経費を補助した。補助金を支援することで社会教育活動を活発にすることができた。 R3： 補助金2団体　100千円　R4： 補助金5団体　214千円 R5： 補助金7団体　314千円　R6： 補助金5団体　250千円
		国際文化推進課	109	文化財保護及び活用事業（1-（6）再掲）	計画掲載	本市ゆかりの文化財に対する理解や関心を深める展示やイベント等の実施。「広報あしや」及び「あしやトライあングル」でイベント等の情報及び特集番組を掲載・放映。SNS等を活用した情報発信					
		国際文化推進課	110	谷崎潤一郎記念館管理運営事業（1-（6）再掲）	計画掲載	本市ゆかりの文学に対する理解や関心を深める展示やイベント等の実施。「広報あしや」及び「あしやトライあングル」でイベント等の情報及び特集番組を掲載・放映。SNS等を活用した情報発信					

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
	(2)戸屋らしい良い住まい・景観づくり	国際文化推進課	111	美術博物館管理運営事業（1-（6）再掲）	計画掲載	本市ゆかりの芸術に対する理解や関心を深める展示やイベント等の実施。「広報あしや」及び「あしやトライあングル」でイベント等の情報及び特集番組を掲載・放映。SNS等を活用した情報発信					
		基盤整備課	112	道路の改良事業	計画掲載	無電柱化の推進。公共サイン計画に基づく実施	A：達成できた（100～80％）	継続			まちなみを整え、住みやすさとまちの魅力がより一層高まることを目指し、無電柱化を推進している。電線共同溝を整備し電線管理者と調整を進めていたさくら参道では、電柱の抜柱が完了した。芦屋川右岸線を中心とする鳴尾御影線以南では、電線共同溝の整備を行った。また、六麗荘地区の南部においては、電線共同溝工事に着手した。
		道路・公園課	113	庭園都市推進事業	計画掲載	オープンガーデンの実施。緑化団体の育成。公園・緑のネットワーク化	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			オープンガーデンの参加団体数は、R3:147、R4:163、R5:183、R6:179団体と概ね増加傾向である。緑化団体の育成についても取り組んでおり、助成金交付団体数はR3:75、R4:80、R5:81、R6:83と増加傾向である。
		まちづくり課	114	景観形成推進事業	計画掲載	市民の景観意識を高める取組	A：達成できた（100～80％）	継続			R6年度に第2回都市景観賞の選考を実施した。
		国際文化推進課	115	文化財保護及び活用事業	計画掲載	会下山遺跡・金津山古墳・朝日ヶ丘遺跡の環境保全	A：達成できた（100～80％）	継続			毎年度、国指定史跡会下山遺跡、県指定史跡金津山古墳、朝日ヶ丘町遺跡で草刈を実施し、遺跡の保全に努めている。
	(3)読書のまちづくりの推進	上宮川文化センター	116	図書活動支援事業	計画掲載	施設内にある図書室に子育て支援本コーナー及び新着絵本コーナーを設置し、本の閲覧、貸出の実施	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			人権図書・児童書を中心に人間形成に人権関係図書や資料を収集し、館内掲示や広報活動に活用する。R5実績:8,557人 R4実績:6,400人
		学校教育課	117	読書活動推進事業（2-（1）再掲）	計画掲載	おはなしノート、スタンブラリーや読書記録の配布と活用。春・秋の読書週間及び月間時の読書推進啓発					
		社会教育推進課	118	学校園・家庭・地域の教育推進事業	計画掲載	本の虫ねっと連絡会への参加及び調整等支援	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			学期ごとに連絡会を実施した。（3回） 又、補助金等で活動を支援しながら、芦屋市の子どもの読書活動が支援できた。
		公民館	119	公民館図書室	計画掲載	公民館図書室での資料の貸出。図書館との連携	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続	新型コロナ禍（R2.116～R5.5.8）		R3年度からR6年度まで、図書の貸出し数や登録者数は、例年通りだが、R5年度より「読み聞かせ事業」を実施している。
		図書館	120	図書館施設整備事業	計画掲載	老朽化した施設・設備の保全と市民・利用者へ快適な読書環境の整備	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			R5年度：ICシステムの導入 R5年度：打出分室の改修工事
		図書館	121	図書館運営事業（収集整理利用）	計画掲載	資料の収集・整理・貸出。レファレンスサービス	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			図書の購入・貸出しを実施。 利用者からの調査等をお手伝いするレファレンスサービスを実施
		図書館	122	図書館本館こどもおはなしの会	計画掲載	小学生対象のおはなし会	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			毎週土曜日に対象年齢ごとに2回開催
		図書館	123	打出分室こどもおはなしの会	計画掲載	親子を対象としたおはなしと読み聞かせ	C：達成できていない（50～0％）	継続			毎月第2土曜日に開催（R5年9月～R6年3月はうちぶん改修工事のため中止）
		図書館	124	絵本の会	計画掲載	未就学児対象の絵本の読み聞かせ	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			毎週土曜日に対象年齢ごとに回開催
		図書館	125	小学生の本の部屋	計画掲載	小学生を対象とした読書案内等	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			小学生を対象にブックトーク等を年1回開催
		図書館	126	夏休み怖くて楽しいおはなしの会	計画掲載	怖い話に特化したおはなし会	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			小学生を対象に夏休み期間に2日間開催
		図書館	127	読書講演会	計画掲載	講演会	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			講師に依頼し、様々なテーマで講演会を開催。テーマに沿った本を紹介する。
		図書館	128	図書館ガイドツアー	計画掲載	図書館職員が施設のバックヤードを案内	B：ある程度達成できた（80から50％）	中止	図書館見学の希望があれば随時、実施		ご希望があれば随時、図書館のバックヤードなどの館内案内を行った。

文化推進基本計画に基づく事業実施状況の評価及び報告説明資料①

重点取組項目	施策の方向性	課 名	事業No	施策・事業名	掲 載	内容・イベント	総合評価	事業実施状況	理由	代替事業	取組実績 (R3～R6)
③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり	(4)文化を通じたまちの魅力の一体的な発信	政策推進課	129	シティプロモーション事業（2-（1）再掲）	計画掲載	本市の魅力を活かしたシティプロモーションを行うことで、市民のシビックプライドの醸成及び本市の住みやすさの認知度を向上させ、交流人口の増及び人口流入促進を図る					
		秘書・広報課	130	各種媒体を活用した情報発信（1-（1）（6）、3-（1）再掲）	計画掲載	「広報あしや」に加え、インターネットを中心とした動画配信など様々な媒体での情報発信					
		秘書・広報課	131	積極的な地域情報の発信	計画掲載	「広報あしや」を活用した季節を感じる写真の掲載等。ホームページの広報カメラアイ、思い出写真館、アーカイブの掲載。地域で活躍する人材の情報発信	A：達成できた（100～80％）	継続			○季節を感じる写真についてはホームページより露出の多いInstagramへの掲載に注力した。 Instagramフォロー7,882（R7/3/4現在） ○広報紙の特集において地域で活躍する人材へのインタビュー記事等を掲載した。
		市民参画・協働推進課	132	芦屋まちデザインラボの開催	計画掲載	市制施行80周年記念事業の一環として、市民活動促進事業を実施。芦屋まちデザインラボのコンセプトやロゴマークの作成、市民活動促進支援等。	B：ある程度達成できた（80から50％）	継続			R3年度には、市民活動者へのインタビューによって冊子「市民活動のハジメカタbook」を作成し、市民活動者を集めてワークショップを開催した。R4年度には市民参画・協働アドバイザーと意見交換を行った。R5年度以降は、本事業の制度設計に向けて検討したが、実施には至らなかった。
		課税課	133	ご当地ナンバープレートの交付	計画掲載	50cc以下の原動機付自転車ご当地ナンバープレート（2種類）の交付	A：達成できた（100～80％）	継続			R3:302枚、R4:239枚、R5:182枚、R6見込:160枚
		地域経済振興課	134	阪神間連携ブランド発信事業（1-（6）再掲）	計画掲載	まち歩きマップの作成やイベントの開催による情報発信					
		国際文化推進課	135	富田碎花顕彰事業	計画掲載	本市ゆかりの芸術家や作家及びその作品、文化財等を調査研究し、本市の魅力として広く発信	A：達成できた（100～80％）	継続			「兵庫県文化の父」富田碎花の生誕100年を記念し、富田碎花賞が創設され、R3年度～R6年度の間についても富田碎花賞を実施し、碎花の功績を顕彰することに寄与した。また富田碎花旧居についても引き続き公開を行っている。
		国際文化推進課	136	文化財保護及び活用事業	計画掲載	本市ゆかりの文化財等を調査研究し、本市の魅力として広く発信	A：達成できた（100～80％）	継続			市内の優れた歴史的建築物について、国指定文化財に指定、国登録有形文化財に登録し、保護・活用することによって、まちの魅力の発信に寄与している。
		国際文化推進課	137	谷崎潤一郎記念館管理運営事業	計画掲載	本市ゆかりの作家及びその作品等を調査研究し、本市の魅力として広く発信	A：達成できた（100～80％）	継続			芦屋市谷崎潤一郎記念館及び芦屋市立美術館博物館の庭を会場として「niwa-doku」を開催し、連携した事業を展開した。引き続き連携をした取組を実施する。
		国際文化推進課	138	美術館博物館管理運営事業	計画掲載	本市ゆかりの芸術家や作家及びその作品等を調査研究し、本市の魅力として広く発信	A：達成できた（100～80％）	継続			芦屋市谷崎潤一郎記念館及び芦屋市立美術館博物館の庭を会場として「niwa-doku」を開催し、連携した事業を展開した。引き続き連携をした取組を実施する。